

## ● CSVの記録

● 出力紙レセプトの印字

RJレコードの「訪問した場所1 コード」に「99 5 その他」が記録された場合、2行目に「訪問した場所1 文字データ」の記録内容を表示

「情報欄」には次のア～サの表示項目をタイトル行ごとに点線で区切って順に表示する。  
各表示項目の表示内容の基となるレコード及び項目の記録がない場合には表示しない。

## ● CSVの記録

● 出力紙レセプトの印字

＜主たる傷病名＞

- 1 肺癌
- 2 右転移性脳腫瘍の疑い
- 3 A病名

タイトル行として＜主たる傷病名＞を表示

傷病名マスターにおいて、SYレコードの「傷病名コード」に記録されたコードに対応する「傷病名省略名称」を表示

「傷病名コード」に未コード化傷病名“0000999”が記録された場合は、「傷病名称」に記録された文字データを傷病名称として表示

※「修飾語コード」及び「補足コメント」の記録に係る表示については補足事項を参照

補足事項

傷病名レコードに「修飾語コード」及び「補足コメント」の記録がある場合、主たる傷病名を次のとおり表示する。

なお、「修飾語コード」はコードの先頭2桁目が1～7の場合は接頭語、8の場合は接尾語となる。

接頭語となる修飾語コードが記録された場合は、修飾語マスターにおいて記録されたコードに対応する「修飾語名称」を、傷病名の前に付して表示する。

② 接尾語が記録された場合

接尾語となる修飾語コードが記録された場合は、修飾語マスターにおいて記録されたコードに対応する「修飾語名称」を、傷病名の後に付して表示する。

③ 補足コメントが記録された場合

補足コメントが記録された場合は、記録された文字データを傷病名の後に付して表示する。

④ 複数の接頭語、接尾語及び補足コメントが記録された場合

接頭語、傷病名、接尾語、補足コメントの順に、記録された順で表示する。

– 76 –

## イ 「心身の状態」

- CSVの記録  
JS, ストレスを感じやすく幻聴あり。 0102, 001058 02, 20240601
- 出力紙レセプトの印字

＜心身の状態＞

JSレコードの記録がある場合、タイトル行として＜心身の状態＞を表示

「心身の状態」の記録内容を表示

（基準告示第2の1に規定する疾病等の有無）

1 別表7

2 別表8

（該当する疾病等）

01 末期の悪性腫瘍

58 真皮を越える褥瘡の状態にある者

（GAF尺度により判定した値）

02 GAF尺度90－81

（判定した年月日）

令和 6年 6月 1日

（基準告示第2の1に規定する疾病等の有無）と表示した下部に、「基準告示第2の1に規定する疾病等の有無」に記録されたコードに対応する「別表13 基準告示第2の1に規定する疾病等の有無コード」の内容を表示

また、（該当する疾病等）と表示した下部に、「該当する疾病等」に記録されたコードに対応する「別表14 疾病等コード」の内容を表示

（GAF尺度により判定した値）と表示した下部に、「GAF尺度判定した値」に記録されたコードに対応する「別表28 GAF尺度により判定した値コード」の内容を表示

また、（判定した年月日）と表示した下部に、「GAF尺度 判定した年月日」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示

ウ 「指示期間」

- C S V の記録  
HJ, 01, 20240601, 20240630  
HJ, 02, 20240601, 20240614  
HJ, 02, 20240620, 20240630
  - 出力紙レセプトの印字  
<指示期間>  
令和 6 年 6 月 1 日 ~ 令和 6 年 6 月 3 0 日  
<特別指示期間>  
令和 6 年 6 月 1 日 ~ 令和 6 年 6 月 1 4 日  
令和 6 年 6 月 2 0 日 ~ 令和 6 年 6 月 3 0 日

HJレコードの記録がある場合、タイトル行として、「指示区分」に記録されたコードに応じて次のとおり<〇〇期間>と表示

  - 01の場合 ⇒ <指示期間>
  - 02の場合 ⇒ <特別指示期間>
  - 03の場合 ⇒ <精神指示期間>
  - 04の場合 ⇒ <精神特別指示期間>
  - 05の場合 ⇒ <医療観察精神指示期間>
  - 06の場合 ⇒ <医療観察精神特別指示期間>

「指示期間 自」及び「指示期間 至」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示

なお、指示区分が同一のHJレコードが複数レコードある場合は、同一のタイトル行の下に連続して表示

エ 「訪問開始年月日」 「訪問終了年月日」 「訪問終了時刻」 「訪問終了の状況」

- CSVの記録  
RJ, 20240610, 01,,,,,, 20240630, 1505, 99, ○○のため,,,,,,,,,,,,,  
● 出力紙レセプトの印字

The diagram illustrates the structure of the 'Access Log' (RJR Record) with color-coded fields and their corresponding descriptions:

- Red box:** <訪問開始年月日> (Access Start Date/Time)
  - 令和 6 年 6 月 10 日
  - Description: タイトル行として<訪問開始年月日>を表示した下部に、RJRレコードの「訪問開始年月日」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示
- Blue box:** <訪問終了年月日> (Access End Date/Time)
  - 令和 6 年 6 月 30 日
  - Description: RJRレコードの「訪問終了年月日」の記録がある場合、タイトル行として<訪問終了年月日>を表示した下部に、「訪問終了年月日」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示
- Green box:** <訪問終了時刻> (Access End Time)
  - 15 時 5 分
  - Description: また、「訪問終了時刻」の記録がある場合、タイトル行として<訪問終了時刻>を表示した下部に、「訪問終了時刻」に“hhmm”の形式で記録された時刻を“hh 時 mm 分”の形式で表示
- Yellow box:** <訪問終了の状況> (Access End Status)
  - 5 その他；〇〇のため
  - Description: RJRレコードの「訪問終了状況」の記録がある場合、タイトル行として<訪問終了の状況>を表示した下部に、「訪問終了状況コード」に記録されたコードに対応する「別表15 訪問終了の状況コード」の内容を表示  
 なお、「訪問終了状況コード」に“99”（5 その他）が記録された場合は、続けてセミコロン（；）及び「訪問終了状況文字データ」の記録内容を表示

オ 「死亡年月日」「死亡時刻」「死亡した場所」

● CSVの記録

RJ, 20240610, 01, , , , , , , 20240630, 1505, 04, , 20240630, 1505, 99, 〇〇〇, , , , , , , , ,

● 出力紙レセプトの印字

<死亡年月日>

令和 6 年 6 月 3 0 日

<死亡時刻>

1 5 時 5 分

<死亡した場所>

5 その他 ; 〇〇〇

RJレコードの「死亡の状況年月日」の記録がある場合、タイトル行として<死亡年月日>を表示した下部に、「死亡の状況年月日」に西暦で記録された年月日を和暦に変換して表示

RJレコードの「死亡の状況時刻」の記録がある場合、タイトル行として<死亡時刻>を表示した下部に、「死亡の状況時刻」に“hhmm”の形式で記録された時刻を“hh 時 mm 分”の形式で表示

RJレコードの「死亡の状況場所コード」の記録がある場合、タイトル行として<死亡した場所>を表示した下部に、「死亡の状況場所コード」に記録されたコードに対応する「別表16 場所コード」の内容を表示  
なお、「死亡の状況場所コード」に“99”（5 その他）が記録された場合は、続けてセミコロン（;）及び「死亡の状況場所文字データ」の記録内容を表示

カ 「情報提供先」

● CSVの記録

TJ, 02, , ,

TJ, 10, 202304

TJ, 12, 202404

● 出力紙レセプトの印字

<情報提供先 1 市（区）町村等>

（2 指定特定相談支援事業者等）

<情報提供先 2 学校等>

前回算定年月 ; 令和 5 年 4 月

（2 転園・転学）

前回算定年月 ; 令和 6 年 4 月

TJレコードの記録がある場合、タイトル行として「コード」に記録されたコードに応じて、次のとおり<情報提供先 〇〇>と表示

01又は02の場合 ⇒ <情報提供先 1 市（区）町村等>

10、11、12又は13の場合 ⇒ <情報提供先 2 学校等>

21、22又は23の場合 ⇒ <情報提供先 3 保険医療機関等>

なお、タイトル行の表示内容が同一となるようなTJレコードが複数レコード記録された場合は、先頭のみタイトル行を表示

「コード」に記録されたコードに対応する「別表18 情報提供先コード」の内容の括弧書き部分を表示

ただし、「コード」の記録が“10”（2 学校等（年度内で1回目の算定））の場合は、表示しない

「前回算定年月」の記録がある場合、「前回算定年月」に西暦で記録された年月を和暦に変換して表示

キ 「特記事項」

● CSVの記録

TZ, 05, ,

TZ, 08, 850500011, 5 0 6 0 6 2 0

● 出力紙レセプトの印字

<特記事項>

5 介

8 退支 ; 再入院年月日（退院支援指導加算） ; 令和 6 年 6 月

2 0 日

TZレコードの記録がある場合、タイトル行として<特記事項>を表示

「特記事項コード」に記録されたコードに対応する「別表21 特記事項コード」の内容を表示

「コメントコード」の記録がある場合、コメントマスターにおいて、「コメントコード」に記録されたコードに対応する「コメント文」及び「文字データ」の記録内容を、コメントパターンごとに定められたレセプト編集方法により表示

※コメントパターンごとのレセプト編集方法は「第15章の3 コメントレコード及び特記事項レコード記録例」を参照

## ● CSVの記録

- ### ＜専門の研修＞

手順書交付年月日；令和6年6月10日

直近見直し年月日；令和6年6月20日

「専門の研修コード」に記録されたコードに対応する「別表27 専門の研修コード」の内容を表示

「直近見直し年月日」の記録がある場合、「直近見直し年月日:」と表示し、続けて「直近見直し年月日」に西暦で記録された年月を和暦に変換して表示

## ● CSVの記録

- 出力紙レセプトの印字

＜他の訪問看護ステーション1＞

所在地：東京都▲▲

名称：△△ステーション

### ＜他の訪問看護ステーション2＞

所在地：東京都●●

名称：訪問看護ステーション〇〇

また、「名称；」と表示し、続けて「他の訪問看護ステーション1名称」の記録内容を表示

RJレコードの「他の訪問看護ステーション2」の記録がある場合、タイトル行として<他の訪問看護ステーション2>を表示し、「他の訪問看護ステーション1」と同様に記録内容を表示

## ● CSVの記録

- ＜訪問した場所2＞

訪問場所変更年月日：令和 6 年 6 月 10 日

## 1 自宅

＜訪問した場所3＞

訪問場所変更年月日：令和 6年 6月20日

5 その他：〇〇〇

RJレコードの「訪問した場所2」の記録がある場合、  
タイトル行として<訪問した場所2>を表示

「訪問場所変更年月日：」と表示し、続けて「訪問した場所2訪問場所変更年月日」の記録内容を表示  
また、「訪問した場所2コード」に記録されたコードに対応する「別表16 場所コード」の内容を表示  
なお、「訪問した場所2コード」に“99”（5 その他）が記録された場合は、続けてセミコロン（；）及び「訪問した場所2文字データ」の記録内容を表示

RJレコードの「訪問した場所3」の記録がある場合、タイトル行として<訪問した場所3>を表示し、「訪問した場所2」と同様に記録内容を表示

## ● CSVの記録

- 特別訪問看護指示書の連続した交付

入院又は入所前の最後に指定訪問看護を行った年月日；令和

6年5月30日

COLレコードの記録がある場合、コメントマスターにおいて、「コメントコード」に記録されたコードに対応する「コメント文」及び「文字データ」の記録内容を、コメントパターンごとに定められたレセプト編集方法により表示

※コメントパターンごとのレセプト編集方法は「第15章の3 コメントレコード及び特記事項レコード記録例」を参照